

序文—2012～2015年版ゴルフ規則について

この規則書には2012年1月1日から世界的に発効となるゴルフ規則が掲載されています。それは世界各国のゴルフ団体とも協議を重ね、R&AルールズリミテッドとUSGA（全米ゴルフ協会）がこの4年間にまとめあげた成果とも言えます。

規則はその歴史的な原則に忠実であることが重要であると考えられている一方で、それは明確で、包括的で、現在のゲームにとって適切なものでなければならず、罰は妥当なものでなければなりません。そうした目的を達成するためには規則の定期的な見直しが必要です。この版はその進化の最新のステージとなります。

R&AルールズリミテッドとUSGA（全米ゴルフ協会）は、すべてのレベルにおいてゴルフの本来の形が維持されることを願い、規則を尊重し、遵守することの重要性を強調したいと思います。

私たちはR&AルールズリミテッドとUSGA（全米ゴルフ協会）の各委員会による作業に対してだけでなく、今回の規則改訂を可能とし、多岐にわたる貢献をいただいたすべての方々に対しても感謝の意を述べたいと思います。

R&Aルールズリミテッド
ゴルフ規則委員会 委員長
Alan W J Holmes

全米ゴルフ協会
ゴルフ規則委員会 委員長
Glen D Nager

2011年9月

ゴルフ規則は世界共通である

ゴルフ規則はR & A（アールアンドエイ・ルールズ・リミテッド）とUSGA（全米ゴルフ協会）の両者が共同して英文の規則を制定し、それが数ヶ国語に翻訳されていますが、日本では（公財）日本ゴルフ協会（以下「日本ゴルフ協会」という）が翻訳して日本語の規則を制定しています。このようにして、各国のアマチュアもプロフェッショナルゴルファーも世界共通の規則のもとでプレーし、ゴルフ競技が行われてきています。

ゴルフ規則の本質と精神について

数あるスポーツの中でゴルフ競技の大きな特徴の1つは、通常、レフェリーが立ち会わないということです。それは、ゴルフがフェアプレーを重んじるスポーツであって、「ゴルファーはみな誠実であり、故意に不正をおかす者はいない」ということが基本的考え方になっているからです。また、ゴルフゲームには、予測できない事態が生じたが適用できる規則がないときは、公正の理念に従って解決してきたという歴史的風土があり、そこにゴルフ規則の本質と精神をうかがい知ることができます。

もちろん、ゴルフ規則書の中にも罰則はありますが、それはゴルフ規則を知らなかったり過失によってその処置を誤ったプレーヤーに対して、競技全体の公平をはかる観点から決められたものです。ですから、ゴルファーの1人ひとりがゴルフ規則を知って自主的に規則を守るようにすることが大切なのです。

R&Aルールズリミテッド

2004年1月1日から効力を有して、ロイヤル・アンド・エンシェント・ゴルフクラブ・オブ・セント・アンドルーズのゴルフ規則とアマチュア資格規則を制定し、解釈し、裁定を下す責任と権限はR&Aルールズリミテッドに移譲されました。

性別

ゴルフ規則の中では、人に関連して用いられている性別は両性を含むと理解されます。

障害者ゴルファー

ゴルフ規則が障害をもつゴルファーに対応できるように認められる修正を行った「障害者ゴルファーのための修正ゴルフ規則」という表題の小冊子がR&Aから発行されており、ご希望の向きにはR&Aを通じて入手することができます。

ハンディキャップ

ゴルフ規則ではハンディキャップの配分や調整について制定していません。そうした事項はその国の協会が管轄権内で関与することであり、したがって、質問はその国の協会に直接問い合わせてください。